

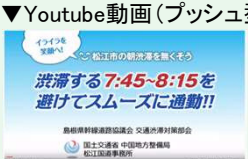
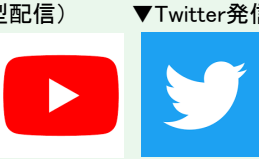
松江 Good Morning Project 🍌

1. これまでの経緯
2. プロジェクトのコンセプト
3. 令和5年度の実施概要
4. 令和5年度の実施結果
5. 令和6年度の実施概要



1. これまでの経緯

- 令和2年度の緊急事態宣言期間中に渋滞の改善が顕著であった西津田交差点及び東津田交差点において、令和3年度よりTDM施策を実施。
- 国道9号を利用して松江都市圏に通勤する交通に対し、混雑時間帯(7:45~8:15)を避ける「時差通勤」を呼びかけて渋滞緩和を目指す。
- 令和3年度~令和4年度(2カ年)の取り組み結果や松江商工会議所との意見交換会等を踏まえて、令和5年度に島根大学・松江高専の学生と連携した「松江 Good Morning Project」を始動。

年度	概要
令和2年度 ~契機~	- 緊急事態宣言中、全国の主要渋滞箇所では速度向上を確認。松江都市圏でも国道9号西津田、東津田では主要渋滞箇所選定基準を下回る。 - 全国で、交通需要マネジメント(TDM)により主要渋滞箇所100箇所の解除を目指す施策が開始。松江都市圏では、国道9号西津田、東津田を対象に取り組むことが決定。
令和3年度 ~Hop~ 12月13日 ↓ 12月17日	- 松江地区(国道9号 東出雲~松江駅)にて時差通勤を中心とした交通需要マネジメント(TDM)を実施。 - 松江市・安来市の住民をターゲットとしたYouTube広告は、5秒スキップ再生回数:6.47万回、全再生回数:2.12万回(中国地整公式のYouTube動画暫定1位) - 若干の交通量シフトを確認するも効果は限定的。 ▼広報チラシ  ▼横断幕  ▼Youtube動画(プッシュ型配信)  ▼Twitter発信 
令和4年度 ~Step~ 12月5日 ↓ 12月16日	- 国道9号を通勤で利用する方に、企業を通じて呼びかけるため、松江市商工会議所と連携して所属する全企業2,800社にチラシを配布。 - 松江商工会議所との意見交換会を実施し、「リクルートにつながるのであれば取り組む企業は多いと思う」との意見。 ▼広報チラシ  ▼商工会会報  ▼松江商工会議所との意見交換 
令和5年度 ~Jump~ 12月4日 ↓ 12月15日	- 松江 Good Morning Project の始動! - 地域の学生と企業をマッチングすることで、双方メリットのもとで取り組みの促進を図る。 - 多様な媒体を活用した広報活動を実施。 ▼企業向けチラシ  ▼横断幕設置イベント(新聞報道)  松江 Good Morning Project ▼学生の企業訪問 

2. プロジェクトのコンセプト

- 令和3年度～令和4年度の取組み結果から、時差通勤を行うためには勤務先の社内制度が整っていることが条件となっており、取組みの推進には地元企業の協力が不可欠であることがわかってきた。
- 本プロジェクトでは、企業の関心事の一つである「リクルート」に着目。柔軟な働き方に対する昨今の学生側ニーズの高まりを地域の学生（島根大学、松江高専）と連携してPRすることで、**企業の参画モチベーションを高め都市圏全体として時差通勤を促進**。



島根大学や松江高専との連携

島根大学：飯野教授

松江高専：浅田教授



取組エリア：松江都市圏（～R5）



3. 令和5年度の取組み概要

(1) 広報活動のラインナップ

- 企業向けチラシ配布や学生による直接訪問など、企業を対象とした広報を重点的に展開。
- 個人向けには、チラシや横断幕、YouTube広告などを継続するとともに、ラジオCMや新聞などのマスコミも積極的に活用。

広報先	実施項目	詳細
企業 新規	チラシ(企業向け)配布 新規	松江商工会会員企業 2,800社 建設業協会会員企業 100社
	学生による企業訪問 新規	参加希望のあった企業へ直接訪問 訪問時には記者による取材等も実施
	ラジオ番組 新規	FM山陰 ゴーイブニング 12/7(木) 18:15~18:20にて、取組みに関するインタビュー実施
個人 (住民・従業員) 継続	チラシ(一般向け)配布 継続	参加企業、市・県、くにびきメッセ等での配布
	横断幕 継続	松江市内中心部 国道9号上の歩道橋3箇所を設置
	市報松江等 掲載 継続	市報松江 11月号、島根県「道づくりだより」(第167号10月11月)に掲載
	YouTube広告 継続	松江市・安来市住民を対象に、12/4(月)~14(木)に広告配信 ・5秒スキップ再生回数:合計 約13.7万回 ・30秒以上再生回数:合計 約1.5万回
	記者発表 継続	国交省HPでの記者発表
	公式SNSでの投稿 継続	学生との意見交換、取組み実施の様子等を広報
	ポスター設置 新規	参加企業、市・県等での設置
	ラジオCM 新規	12/4(月)~15(金)にて20秒CM配信 (1日1回)
	新聞(山陰中央新報)による取材 新規	11/23(木)朝刊にて記事掲載

3. 令和5年度の取組み概要

(2) 学生との連携

- 広報活動に使用したチラシやポスターのデザインは、学生のアイデアをもとに決定。
- 横断幕設置イベント、企業訪問、ラジオ出演など、広報活動を連携して実践。また、広報活動の記録動画を制作。

■学生アイデアを盛り込んだチラシ・ポスター

渋滞による損失を人生の総計で表現し、強調する



関心を持ってもらうために、インパクトを重視



やるべきことが端的に伝わるよう、ミッション風に表現



■学生とのディスカッション



■学生とともにラジオ出演



■企業訪問による直接的なPR



■横断幕設置イベント



■記録動画の制作



4. 令和5年度の取組み結果

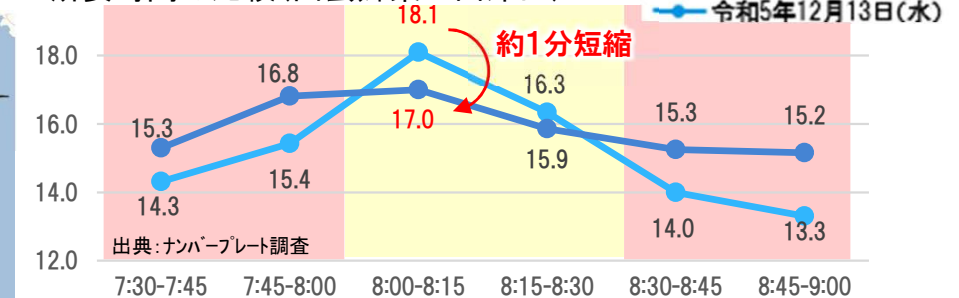
(1) 交通量・渋滞長の変化

- 交通量が10%転換し、西津田と東津田の最大滞留長、最大渋滞長は、ともに**やや改善傾向**となった。
- 所要時間のピークは約1分短縮し、ピーク時間から10分以上通過時刻を早めた車両が10台、遅らせた車両が5台確認された。
- 以上の指標の改善や、行動変容が確認され、一定の効果が得られたと考えられる。

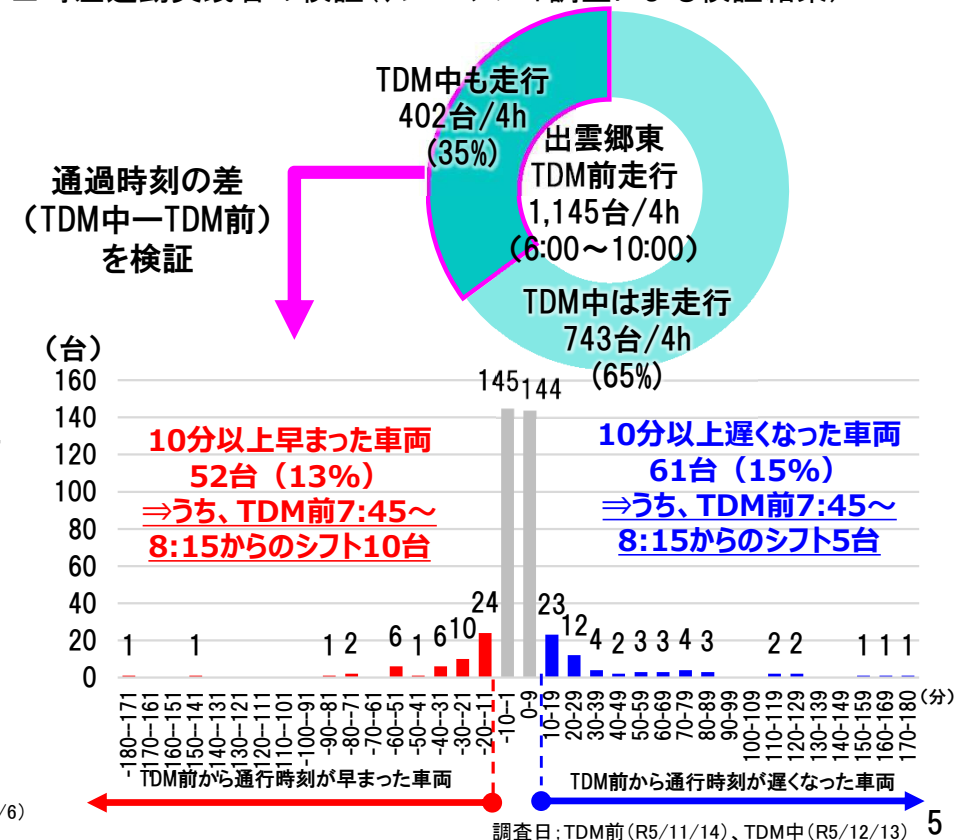
■ 交通量渋滞長調査箇所



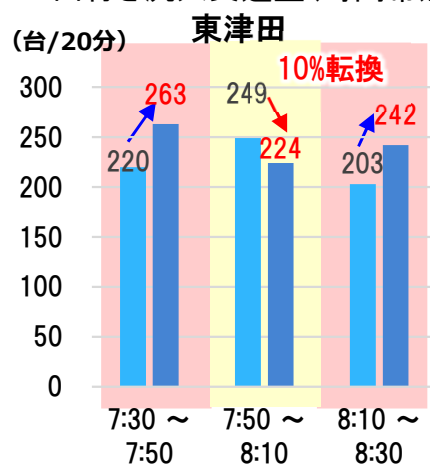
■ 所要時間の比較(出雲郷東⇒西津田)



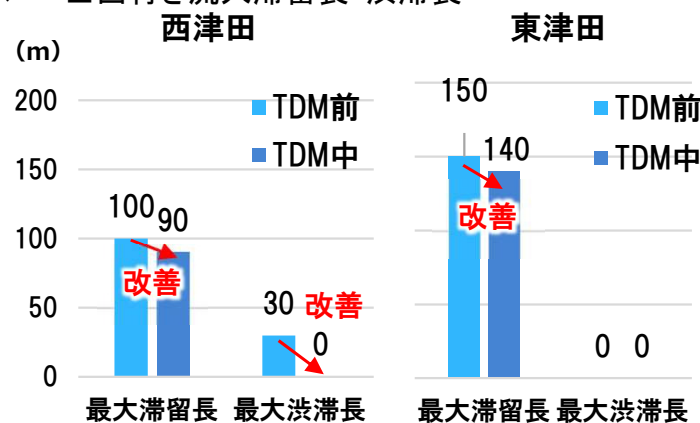
■ 時差通勤実践者の検証(ナンバープレート調査による検証結果)



■ 西行き流入交通量(時間帯別)



■ 西行き流入滞留長・渋滞長



調査日: TDM前(R5/10/18)、TDM中(R5/12/6)

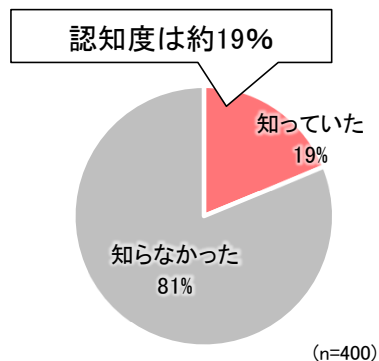
4. 令和5年度の取組み結果

(2) 利用者の声

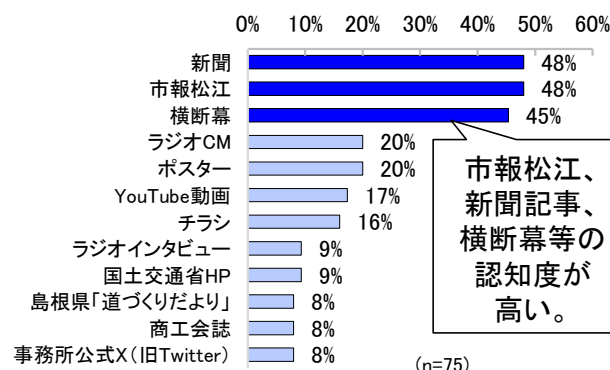
- 本プロジェクトの認知度は約19%となっており、特に「市報松江」「新聞記事」「横断幕」を見て知った方が多かった。また集中実施期間中の時差通勤実施率は約8%であり、昨年度よりも増加した。(参考 昨年の認知度は約15% 実施率は約5%)
- 取組みの感想として、「良い取組み」「実施してみたい」という声が多数得られた。
- 実践された企業、学識者ともに取組みに対する好意的なご意見が多くあがった。

■本プロジェクトの認知度

▼本プロジェクトの認知度



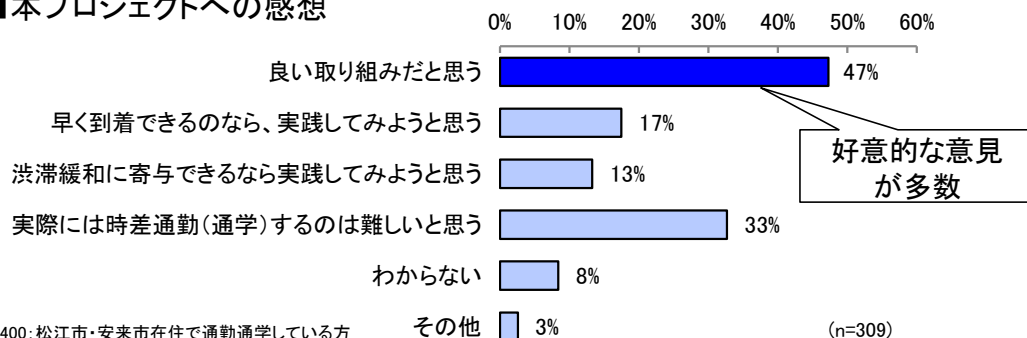
▼媒体別の認知度 (認知していた75人対象)



■集中実施期間中の取組み実施割合



■本プロジェクトへの感想



※n=400: 松江市・安来市在住で通勤通学している方
n=309: 松江市・安来市在住で
“自動車またはバイクで”通勤通学している方

出典: WEBアンケート調査結果

■実践された企業の声

項目	ご意見
生活面	□朝は子供の保育園への登園準備や送迎等の関係で通常時は定時ギリギリの出勤となっているが、9時に出勤可能となったことで多少の準備や遅れや混みあいやすい日等においても慌てる必要がなくなり、通勤時の安全性や心理的負担が軽減された。 □朝の渋滞が回避でき、精神的に楽に過ごせた。
仕事面	□早く帰るために早起きして頑張ろうという仕事のモチベーションにもつながると思った。 □出勤時間がずれることで、社員間のコミュニケーションが希薄になるのではないかと懸念もあったが、朝礼を毎朝行うようにしたり工夫することでそれほど問題にならなかった。

出典: 企業ヒアリング結果

■学識者からのご意見(島根大学:飯野教授、松江高専:浅田教授)

項目	ご意見
取組み効果	□リクルートに着目した企業へのPRは非常に良い視点であった。 □実際に企業に取組みを実施頂き、時差通勤導入を考えるきっかけとなった。 □学生にとっても、良い経験になったと思う。交通以外の要素も含めるとより多くの学生の参画が得られる可能性がある。 □認知度や実施率が向上しており、大きな一歩と言える。 □広報活動が盛り上がったことはもちろんだが、交通量・渋滞長や所要時間に一定の効果が見られたことが良かった。
今後の展開	□継続が重要であり、その際には交通の観点だけでなく、生活や社会がどう変わるべきかななどの将来展望をもって取り組むことが重要。 □参加の障壁となるものや認定制度などインセンティブとセットで考えていくなどの工夫が必要。 □業態別の特徴なども踏まえてアプローチを変えることや、TDMメニューの拡大も有効。 □実施時期を考える上では、夏休み(8-9月)であれば、学生がもっと動きやすい。

出典: 島根大学・松江高専とのディスカッション結果

5. 令和6年度の取組み概要

- 昨年度の取組みで有効性が確認できた広報活動について、引き続き学生と連携して継続し、取組み企業を拡大するとともに、地域課題の解消に向けて、松江都市圏全体での取組みに発展し更なる強化を図った。
- 令和6年9月30日～10月11日を集中実施期間と位置付けて各種広報を展開した。11月以降に効果検証を実施し令和7年度に報告予定。

まとめ

項目	取組みの結果
広報活動	● 令和4年度に引き続き、横断幕、市報、YouTube広告等の多様な媒体を活用し認知度が向上(15%⇒19%) ● 学生からの意見を参考に、訴求メッセージをブラッシュアップ、多様化 ● 学生との連携を取り入れることで企業へのインセンティブを与え、取組みを促進 ● 山陰中央新報、エフエム山陰などのマスメディアの関心を引き、拡散に成功
利用者の実感	● 期間中の時差通勤実施率向上(5%⇒8%) ● 47%が良い取り組みと回答 ● 学生との連携に好印象
企業の実感	● 生活面、仕事面へのプラス影響を多数の社員が実感
交通状況	● 時間帯別交通量において、若干の時間シフト、最大渋滞長が若干短縮 ● さらに、ナンバープレート調査を行うことで、同一車両の通過時刻の変更実態、所要時間の平準化を確認

課題

項目	課題
広報活動	● さらなる認知度の向上 ● より効果的な広報活動の検討 ● 松江都市圏以外からの通勤もあるため広報エリアの拡大が必要
利用者の実感	● 47%の方が良い取り組みと回答しているが、時差出勤の実施率は8%にとどまっている
企業の実感	● 実際に行動を起こした企業は限定的である
交通状況	● 大きな渋滞緩和には至らず、更なる取組み強化が必要 ● 松江都市圏で面的に渋滞が発生しているため、各方面からの交通に対しても対策が必要

令和6年度の展開

① 取組みエリアの拡大

- ・国道9号のターゲットから、松江都市圏全域での取組みに拡大
- ・時差通勤以外の施策を含めた取組みメニューの拡大

→市全体での行動変容による渋滞緩和を狙う

② 学生と連携した広報活動の継続

- ・学生(島根大学、松江高専)と連携した企業への呼びかけ
- ・マスメディア、横断幕、による効果的な広報
- ・新ロゴマークによる取組みの周知・定着
- ・昨年度未実施企業への呼びかけ



→継続による更なる認知度向上
→広報活動の費用対効果拡大

地域課題解消

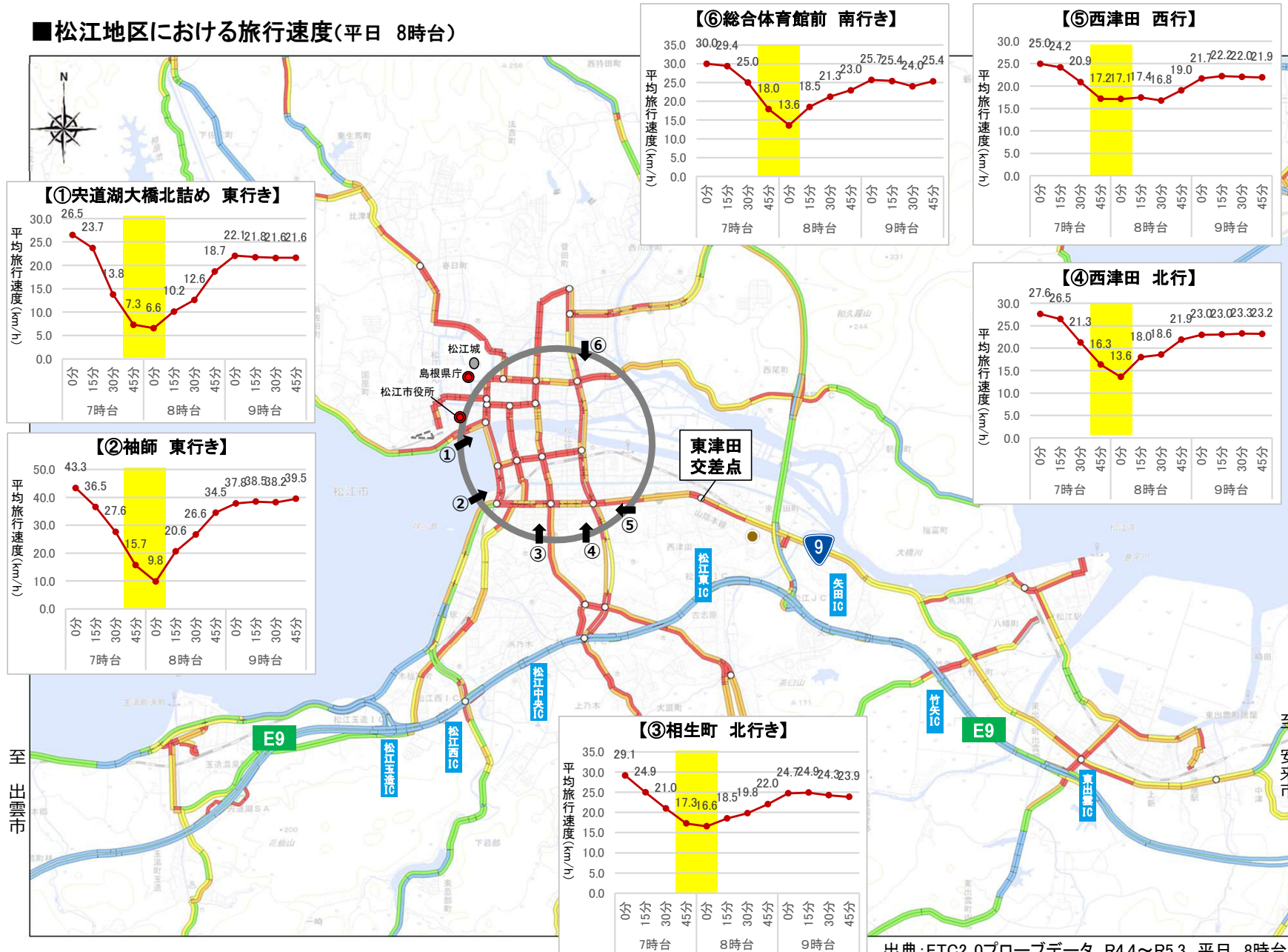
持続的発展

5. 令和6年度の取組み概要

(1) 取組みエリアの拡大

- 松江都市圏は、国道9号以外の道路も含めて面的に速度低下しており、その時間帯はいずれも8時頃がピーク。
- そこで、松江都市圏に各方面から流入する交通に対し、時差通勤等と呼びかける形に拡大。(新対象エリア:松江市、安来市、出雲市)

■ 松江地区における旅行速度(平日 8時台)



これまでは、国道9号(西津田・東津田交差点)を中心に取組みを実施

今後、より多くの企業に呼びかけていくにあたり、国道9号を利用しない企業も多く存在

松江都市圏では国道9号だけでなく面的な渋滞が発生

取組みエリアを拡大し、ターゲットを松江市、安来市、**出雲市**に拡大 **新規**

5. 令和6年度の取組み概要 (2) 学生と連携した広報活動の継続

- 新ロゴマークをベースとした「企業向け」「一般向け」のチラシを作成し、各方面に配布。
- 昨年度の実績を効果的にアピールするとともに、多様なメリットを提示。公共交通利用促進も視野に、バス通勤の時差通勤も一部掲載。

■チラシのリニューアル【企業向け】

新ロゴマークの掲載、昨年度の実績(参加企業の声等)を効果的にアピール！

松江市の企業の皆様

Good Morning Project

企業の実績

昨年度参加企業の内約80%がプラス実感！

グッと働きやすい社会へ。

下記期間に、時差通勤の試行や取組強化をお願いします！

松江市中心部では、朝に渋滞が発生しています。松江Good Morning Projectは「時差通勤」を呼びかけます。柔軟な働き方ができる社会を目指しましょう。

7:45-8:15 集中実施期間 9:30 10:11

参加企業の取組は、学内で紹介されます。

参加いただいた企業は、学生へ柔軟な働き方を提示することができます。学生は企業の実績を知ることができます。昨年度は企業と学生の両方から好評の声を頂きました。

時差通勤ができる。取組みを通じて、企業にすぐれた働き方を提示することができます。

参加企業の取組は、学内で紹介する予定です。

昨年度の実績(参加者の声等)を効果的にアピール！

時差通勤の促進に、企業のご協力は不可欠です。

「時差通勤はやってみたいが、始業時間が変わらないからできない」との声が多く寄せられました。そこで昨年度より、企業の皆様へご協力をお願いしています。

参加者から「ライラ減った」の声

昨年度は参加いただいた企業の方から好意的な意見が多数寄せられています。また、皆様のご協力により集中実施期間のピーク時の交通量が約10%削減しました。

7:45-8:15の交通量の推移

7:45-8:15の交通量は、前年度に比べて約10%削減されました。

松江市中心部では、朝の通勤時間帯に渋滞が発生しています！

松江市中心部にご通勤される方へ、時差通勤への協力をお願いします。

時差通勤を実施する際は、期間や部署を限定するなど、配慮を要する試行がオススメです。まずは集中実施期間においての実践にご協力ください。

松江Good Morning Projectは学生と共に「働き方」を考えます。

プロジェクトの目標

●交通渋滞対策部会と学生の力で時差通勤のニーズ等の意見を交換し、時差通勤の取組を行います。

●学生が企業を訪問し、チラシの配布を行います。

●集中実施期間終了後は、社員様へ取り組み状況のインタビューを実施します。

●協力いただける企業は、こちらからお申し込みください。

参加企業の取組は、学内で紹介する予定です。

■チラシのリニューアル【一般向け】

新ロゴマークの掲載、学生から提案いただいたキャッチコピーを採用！

やってる人、増えてます

松江 Good Morning Project

超渋滞エリアを協力して解消しよう！

松江市中心部では、朝7:45-8:15に渋滞が発生しています。渋滞する時間帯を避けて、Good朝にしましょう。

集中実施期間 9:30 10:11

時差通勤で変わる、朝のドタバタ。朝の足りない時間は「通勤時間」にある!!

松江市中心部では、朝7:45-8:15に渋滞が発生しています。渋滞する時間帯を避けて、Good朝にしましょう。

集中実施期間 9:30 10:11

バスも時差通勤がオススメ!

時差通勤で変わる、朝のドタバタ。朝の足りない時間は「通勤時間」にある!!

松江市中心部では、朝7:45-8:15に渋滞が発生しています。渋滞する時間帯を避けて、Good朝にしましょう。

集中実施期間 9:30 10:11

昨年度の効果をアピールし、かつ渋滞によるデメリットを強調！

時差通勤を実施した方うち約80%がプラスを実感!!

昨年度に実施いただいた方からは好意的な意見が多数寄せられています。また、皆様のご協力により集中実施期間のピーク時の交通量が約10%削減しました。

7:45-8:15の交通量の推移

7:45-8:15の交通量は、前年度に比べて約10%削減されました。

毎朝の渋滞で人生の2ヶ月分が失われるかも…。10分の時間差でも約40年間続いたとすると、約2ヶ月分(1440時間)の時間を失うことになります。たった10分、と思われなくても、積み重なると大きな損失となるのです。

時差通勤で変わる、朝のドタバタ。朝の足りない時間は「通勤時間」にある!!

松江市中心部では、朝7:45-8:15に渋滞が発生しています。渋滞する時間帯を避けて、Good朝にしましょう。

集中実施期間 9:30 10:11

バスも時差通勤がオススメ!

時差通勤で変わる、朝のドタバタ。朝の足りない時間は「通勤時間」にある!!

松江市中心部では、朝7:45-8:15に渋滞が発生しています。渋滞する時間帯を避けて、Good朝にしましょう。

集中実施期間 9:30 10:11

昨年度実績の振り返りムービー



地域の課題

□松江市内では、深刻化する運転手不足の影響で、路線バスの減便が相次いでいる

□通勤通学時間帯のバスも例外ではなく、路線バスの混雑で乗車できず一眼目を受けられない学生もいる(島根大学学生との意見交換より)

バス通勤の方へ

オフピーク時でゆとり通勤しませんか？

バス通勤も利用者の少ないオフピーク時がおすすめです。席に座ってゆっくり読書したりして、通勤時間を有効に使いましょう。

➢時差通勤をクルマ利用者だけでなく、公共交通利用者にも拡大

➢地域課題の解消にもつながる取組みとしてブラッシュアップ

5. 令和6年度の取組み概要 (2) 学生と連携した広報活動の継続

- 昨年度の取組みで有効性が確認できた広報活動について、継続・リニューアル・工夫を加えて更なる効果の拡大を図った。
- 新規追加する広報は、持続可能性を考慮し、既存設備である道路情報板を活用し、広報活動の費用対効果拡大を検討した。

広報先	実施項目	詳細
企業	チラシ(企業向け)配布 (メール配布) デザインリニューアル	松江商工会会員企業 2,800社 建設業協会会員企業 100社
	学生による企業訪問 工夫	参加希望のあった企業へ直接訪問 「時差通勤導入のススメ」の配布
	ラジオ番組 継続	FM山陰 FRIDAY×FRIDAY 取組みに関するインタビュー実施
個人 (住民・従業員)	チラシ(一般向け)配布 デザインリニューアル	参加企業、市・県、くにびきメッセ等での配布
	横断幕 継続	松江市内中心部 国道9号上の歩道橋3箇所を設置
	市報松江等 掲載 継続	市報松江、広報やすぎ 9月号、島根県「道づくりだより」(9月)に掲載
	市内回覧等 実施 新規	松江市、出雲市の回覧、安来市の告知放送配信
	YouTube広告 リニューアル	FM山陰パーソナリティ出演による呼びかけ動画を新規作成 松江市・安来市・出雲市の住民を対象に、期間中に広告配信
	記者発表 継続	国交省HPでの記者発表
	公式SNSでの投稿 継続	学生との意見交換、取組み実施の様子等を広報
	ポスター設置 継続	参加企業、市・県等での設置
	ラジオCM 継続	20秒CM配信 (1日1回)
	新聞折込み 新規	9/30朝刊のチラシ折込を実施(松江市のみ)
	道路情報板 新規	6文字×4段 計24文字